

CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	県営明石松が丘第2住宅	階数	地上8F
建設地	兵庫県明石市松が丘五丁目1番の一部	構造	RC造
用途地域	市街化区域、法22条区域、第3種高度地区、宅地造成規制区	平均居住人員	160人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	
竣工年	2023年2月 予定	評価の実施日	2021年3月23日
敷地面積	15,722 m ²	作成者	細田美弘
建築面積	775 m ²	確認日	2021年3月23日
延床面積	5,026 m ²	確認者	細田美弘



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.4

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%
②建築物の取組み 77%
③上記+②以外の 77%
④上記+ 77%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 3.0

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.7

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.8

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.2

LR 環境負荷低減性

LRのスコア = 3.6

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合	周辺環境との調和を考慮し、配置計画・植栽計画・色彩計画を行った。	
その他	特になし	
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
日本住宅性能評価基準「5-1断熱等性能等級」:等級4を取得し、建物の熱負荷軽減に努めた。また、内装建材にF☆☆☆☆規格品を全面的に採用し、室内環境に配慮している。	躯体は劣化対策等級3相当とし、耐用年数の長い設備配管材を採用するなど、建物の長寿命化に配慮している。	芝生等の緑地や通路等の空地を設けることにより、風の通り道を確保した。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
照明器具にLEDを採用することで、エネルギーの削減を図った。	GL工法を採用し、内装材と設備の錯綜を回避することで、部材の再利用性向上を高めている。	前面道路より建物配置をセットバックし、周辺への圧迫感を軽減した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される